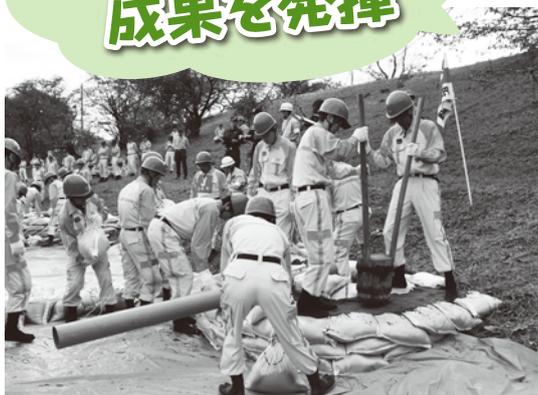


日ごろの訓練の 成果を発揮



「月の輪工法」に取り組む水防団員

第8回水防工法競技大会

10月26日、笠松競馬場西駐車場で木曾川右岸地帯水防事務組合(管理者 広江正明笠松町長)主催の第8回水防工法競技大会が、開催されました。

この大会は、水防団員の水防に対する意気込みや、洪水時に即対応できる作業の向上を図り、水防体制の万全を期すことを目的として、毎年行われています。

笠松町をはじめ、岐南町、岐阜市、各務原市の15水防団が参加し、積土のう工法には7団が、月の輪工法には8団が日ごろの訓練の成果を競いました。

力作を展示



作品を鑑賞する参観者

第44回笠松町美術展

11月1日から3日までの3日間、中央公民館で第44回笠松町美術展が開催されました。

1日には、オープニングセレモニーが行われ、たくさんの方が会場に詰めかけました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑・工芸、写真の各部門に303人から393点の作品が出品され、3日間で町内外から1,400人の参観者が来場し、各部門の力作に見入っていました。

また、企画運営委員の皆さんによるチャリティ小品展も開催され、その売上金の一部は社会福祉協議会に寄付されました。

皆さんの声を 町政に



町政懇談会で要望を説明する町内会長

町政懇談会開催

11月7日、コミュニティ消防センターで町政懇談会が開催されました。

この懇談会は、住民の皆さんと行政を結ぶパイプ役としてご協力いただいている町内会長と毎年行っています。

皆さんの意見を「明るく住みよいまちづくり」に反映させようと、安全対策をはじめ、道路、公園などの社会資本整備など11項目にわたる要望が町内会長から提出され、熱心に意見が交わされました。